

農作物の鳥獣被害対策は専任者にご相談ください

(一社)広島県鳥獣対策等地域支援機構、通称「^{テゴス}tegós」の専任者が農林課農林整備係に常駐し、農作物への鳥獣被害対策に取り組んでいます。ぜひご相談ください。



山本 徳孝(やまもと とくたか)

- ▶ 昭和40(1965)年5月18日生まれ 59歳
- ▶ 高木町出身

防護柵の設置に補助金が出ます

農作物を野生動物の被害から守るための防護柵の設置に対し、補助金を交付します。

対象

- ▶ 既設電気柵のソーラー化 **NEW**
- ▶ 支柱・ポールのかさ上げなどの既設防護柵の機能強化 **NEW**
- ▶ ソーラー電気柵の新設 など

昨年度から補助金額を変更

- ▶ ソーラー電気柵の新設…40,000円→35,000円
- ▶ メッシュ柵の新設 …15,000円→30,000円

申請はお早めをお願いします。

問農林課(☎44-9159)



ごあいさつ

初めまして、tegósの山本徳孝と申します。生まれ育った府中市に恩返しの気持ちを込めて、府中市担当として鳥獣被害対策の正しい知識の提供と相談を、笑顔と元気で対応します！

活動内容

窓口や電話で相談をお受けします。お話をお聞きして、必要に応じて現地に出向くなど、アドバイスをさせていただきます。お困りごとがあればぜひ気軽にご相談ください。

tegós って?

広島県が設立した、市町と連携しながら県域で効果的な鳥獣害対策に取り組む中間支援組織です。現在、県内の10市町に専任者が常駐しています。

